

---

## 第2編

### 第1部 制度の概要及び基礎統計

#### VII 医療保障

##### 43 保険医療の仕組み

##### [医療保険の仕組み]

---

けがや病気といった不測の事故に対して,その治療にかかった費用のすべてを診療を受けた個人が支払うとすると,その負担はその支払能力に比較して過大なものとなりやすい。そこで,このような各個人の費用を集団的に負担するための仕組みとして,我が国においては社会保険方式による医療保険制度が設けられている。私的な(民間の)医療保険制度と比較し,我が国の公的医療保険は,

1)公的機関により運営されること

2)各人の資格要件に応じて全国民がいずれかの制度に強制加入となること

などが特徴となっている。

---

## 第2編

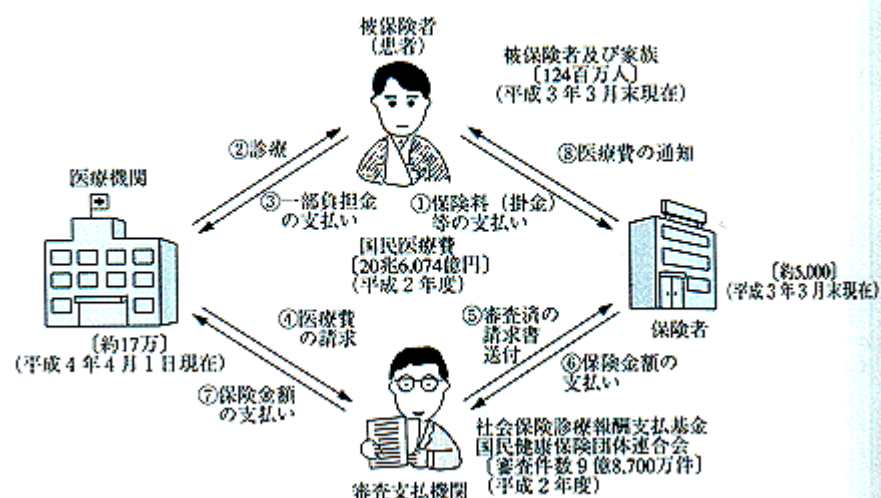
### 第1部 制度の概要及び基礎統計

#### VII 医療保障

#### 43 保険医療の仕組み

##### [保険診療の仕組み]

[保険診療の仕組み]



#### 主要国の医療費保障制度

主要国の医療費保障制度

|      | 公的医療費保障制度の概要                                                                                                                                                                           | 診療報酬支払方式                                                                                        |                                                                                                                     |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      |                                                                                                                                                                                        | 開業医(診療所)                                                                                        | 病 院                                                                                                                 |
| 日 本  | (制度の種類) 社会保険方式<br>(概要)<br>・ 全国民を対象とする。<br>・ 民間の被用者等を対象とする健康保険、公務員等を対象とする共済組合などの被用者保険と、被用者保険での適用を受けない自営業者や農業従事者等を対象とする国民健康保険とに分立している。<br>・ 患者は診療所、病院ともに自由に選択し受診できる。                     | [出来高払い制]<br>各診療行為について診療報酬点数表に基づきそれぞれ評価を行い、評価額の合計額が支払われる。                                        | 同 左                                                                                                                 |
| アメリカ | (制度の種類) 社会保険方式<br>(概要)<br>・ 全国民を対象とした公的医療保険制度はなく、高齢者等を対象とするメディケア制度のみが存在する。<br>・ メディケアは強制適用のパートA(入院に係る病院医療費を担保)と任意加入のパートB(医師の診療報酬及び病院外来医療費を担保)に分かれる。<br>・ 患者はメディケアに加盟する開業医を自由に選択し受診できる。 | [出来高払い制]<br>各医療行為に使われる時間、労働量などさまざまな要素を考慮し算定された診療報酬点数表に基づき支払われる。                                 | [DRG—PPS方式: 症候群別定額支払方式]<br>実際の入院日数や医療資源の多寡にかかわらず、入院患者の分類に従い、あらかじめ定まった額が支払われる。                                       |
| ドイツ  | (制度の種類) 社会保険方式<br>(概要)<br>・ 全国民を対象とするが、収入が一定額を超える者等については加入義務はない。<br>・ 一般の労働者、職員等を対象とする一般疾病保険制度と自営業者等を対象とした農業者疾病保険制度に分立している。<br>・ 患者は開業医を自由に選択し受診できるが、病院は原則として、開業医から紹介される患者の入院治療等を行う。   | [総額請負制]<br>保険者から地区ごとの保険医協会に診療報酬の総額が一括して支払われる。個々の医師には、保険医協会より、その総額の範囲内で診療報酬点数表に基づき、出来高に応じて配分される。 | 各保険者と各病院との間で契約された「患者1日当たりの入院料(療養費日額)」に基づいて算定された額が支払われる。                                                             |
| イギリス | (制度の種類) 保健サービス方式<br>(概要)<br>・ 主に一般財源により賄われるNHS(国民保健サービス)制度が全国民に対し原則無料で包括的に医療サービスを直接提供する。<br>・ 国民は地区ごとに家庭医を選択、登録し受診する。<br>・ 病院は原則として家庭医から紹介される患者の入院治療等を行う。                              | [登録人頭払い制]<br>家庭医が受け持っている住民の数に応じた一定額の報酬、及び出来高払い的要素に基づき算定された額が支払われる。                              | 大半の病院は国営であり、国の一般財源により予算運営されている。なお、医師の報酬は国家公務員としての給与である。                                                             |
| フランス | (制度の種類) 社会保険方式<br>(概要)<br>・ 全国民を対象とする。<br>・ 民間商工業者等を対象とする一般制度を中心に、職域ごとに制度が分立している。<br>・ 患者は開業医、病院ともに自由に選択し受診できるが、病院へは、開業医からの紹介を受けるのが一般的である。                                             | [出来高払い制]<br>医療行為集と料金表により算定された額が支払われる。                                                           | 公的病院: [総枠予算制]<br>病院ごとにあらかじめ決められた予算に基づき、枠一括交付される。<br>私的病院<br>各保険者と各病院との間で契約された「患者1日当たりの入院料(入院料日額)」に基づいて算定された額が支払われる。 |

## 第2編

## 第1部 制度の概要及び基礎統計

## VII 医療保障

## 44 医療保険制度の概要

## [職域保険と地域保険]

我が国では、すべての国民がいずれかの医療保険の対象となる国民皆保険の体制が、昭和36年4月より実施されている。

## 医療保険制度の概要

医療保険制度の概要

(平成4年3月末現在)

(平成4年3月末現在)

|        |                               |                 |                             | 医 療 給 付                                                                                                |                             | 保 険 料 率                                                                                                                                 | 国 庫 負 担                             | 老人医療対象者の割合<br>(暫定値)          |            |
|--------|-------------------------------|-----------------|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------|------------|
|        |                               | 対 象 被 保 険 者     | 保 険 者                       | 加入者数(万人)<br>(本人)<br>(家族)                                                                               | 医 療 給 付                     |                                                                                                                                         |                                     |                              | 高額療養費      |
| 健康保険   | 政府管掌健康保険                      | 主として中小企業のサラリーマン | 国                           | 3,681<br>(1,867)<br>(1,815)                                                                            | 本人 9割<br><br>家族入院8割<br>外来7割 | 自己負担金が月6万円(低所得者3万3千6百円)を超えた場合は、超過分を保険で支払う(平成3年5月～)                                                                                      | 標準報酬の8.2%<br>(平成4年4月～)<br>特別保険料1%   | 給付費の13.0%<br>(老人保健提出金分16.4%) | (%)<br>4.8 |
|        | 組合管掌健康保険                      | 主として大企業のサラリーマン  | 健康保険組合<br>1,823             | 3,252<br>(1,515)<br>(1,737)                                                                            |                             |                                                                                                                                         | 標準報酬の8.3%<br>(全組合平均)<br>(平成4年3月末現在) | 給付費の補助<br>48.5億円             | 2.9        |
| 船員保険   | 船 員                           | 国               | 39<br>(13)<br>(26)          | 標準報酬の8.8%<br>(平成3年3月～)                                                                                 |                             |                                                                                                                                         | 給付費の補助<br>30億円                      | 6.4                          |            |
| 共済組合   | 国家公務員等<br>地方公務員等              | 共済組合            | 1,190<br>(505)<br>(684)     | 標準報酬の8.5%<br>(全共済平均)<br>(平成4年3月末現在)                                                                    |                             |                                                                                                                                         | な し                                 | 3.9                          |            |
| 国民健康保険 | 農 業 者 等<br>自 営 業 者            | 市町村<br>3,254    | 4,262                       | 7割                                                                                                     | —                           | 給付費の50%及び保険料(税)の軽減分の1/2                                                                                                                 | 15.9                                |                              |            |
|        |                               | 組 合<br>166      |                             |                                                                                                        |                             | 給付費の32～52%                                                                                                                              |                                     |                              |            |
|        | 被用者保険の退職者                     | 市町村<br>3,254    | 市町村<br>3,829<br>国保組合<br>432 |                                                                                                        |                             | な し                                                                                                                                     |                                     |                              |            |
| 老人保健   | 70歳以上の者<br>65歳以上で寝たきり等の状態にある者 | (実施主体)<br>市町村長  | 1,033<br>(暫定値)              | 一部負担金(平成4年1月～)<br>・国 12/60<br>・市町村 3/60<br>・都道府県 各制度の保険者 42/60<br>・入院 1日600円(低所得者については2か月を限度として1日300円) |                             | (費用負担)(平成4年1月～)<br>・国 20/60<br>・市町村 5/60<br>・都道府県 各制度の保険者 30/60<br>ただし、老人保健施設療養費等については、<br>・国 20/60<br>・市町村 5/60<br>・都道府県 各制度の保険者 30/60 |                                     | 全制度平均<br>8.3                 |            |

(注) 1. 給付費＝保険で支払われる額。

2. 政府管掌健康保険の加入者数には、健康保険法第69条の7の規定による被保険者を含む。

資料：厚生省保険局調べ

## 第2編

### 第1部 制度の概要及び基礎統計

#### VII 医療保障

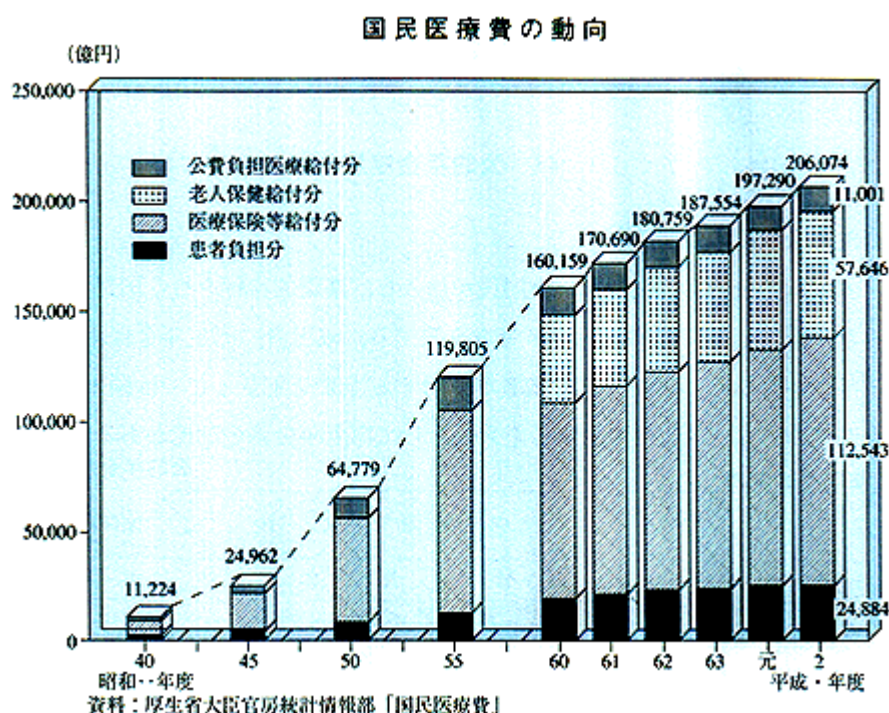
#### 45 医療費の動向

#### [国民医療費]

国民医療費は、医療保険・労災・生活保護の医療扶助・公費負担医療(結核等一部の医療については国等が負担)などの医療費の合計(自己負担分を含む。正常分娩や差額ベッド、薬局で処方せんなしで購入する医薬品などは含まない。)で、毎年我が国において医療にどれくらいの費用が使われたかを示すものである。

平成2年度の国民医療費は、20兆6,074億円であり、近年伸び率は落ち着いているものの、年々増加している。

#### 国民医療費の動向



第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

VII 医療保障

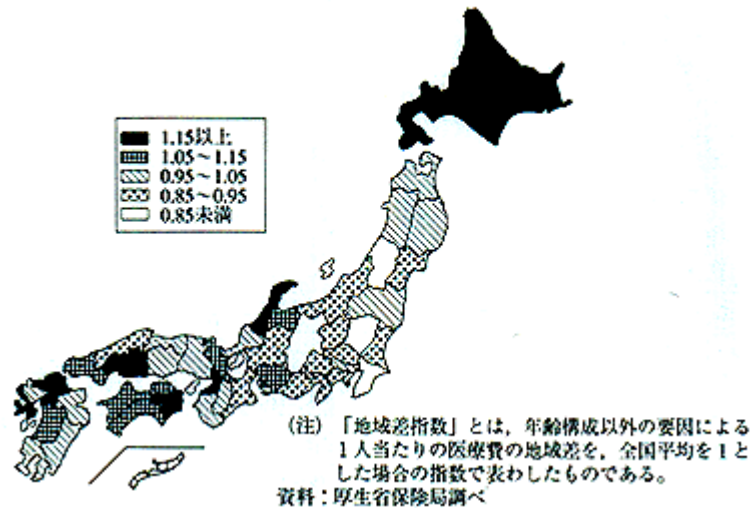
45 医療費の動向

[医療費の地域差]

医療費の地域差を年齢構成の相違を取り除いた指数(地域差指数)でみると,北海道及び西日本の地域において医療費が全国平均より高いことがわかる。

都道府県別国民健康保険医療費地域差指数

都道府県別国民健康保険医療費地域差指数 (平成2年度)



## 第2編

### 第1部 制度の概要及び基礎統計

#### VII 医療保障

#### 45 医療費の動向

##### [診療報酬]

診療報酬は個々の診療行為ごとに定められた点数をもとに計算されることになっており,各医療機関は診療報酬点数表によって定められた点数に従い,毎月患者に対して行った各医療行為をレセプトに記入して請求することになっている(出来高払い方式)。

平成3年のレセプト1枚当たりの点数の内訳を診療行為別にみると,入院

#### レセプト1枚当たりの診療行為別内訳

